

観光案内の作成

－スタイル機能の理解と活用－

IT-ふたば会水島講座

Wordには、文書作成において見出しや通常のテキスト、強調したい部分などの書式を一括で設定出来る「スタイル」と云う便利な機能があります。「スタイル」を使う事で文書全体の一貫性のある書式の作成や、一括で書式を変更することも出来て、効率的、且つ見栄えの良い文章を作成する事も出来ます。今回は、その設定&活用について実例を交えて紹介します。この手順はWord2021 で作成しています。

<重点操作>

- ★ 見出しの設定 & 変更
- ★ 網掛けの設定 & 変更

<前準備>

- デスクトップに保存している「Kyouzai_260818.docx」を開きます。
- [ファイル]タブをクリック→[名前を付けて保存]→[このPC]→[デスクトップ]をクリックします。
- 表示された[名前を付けて保存]画面で、保存先は[デスクトップ]に、ファイル名は[観光案内A](お好みで)にして[保存]をクリックします。

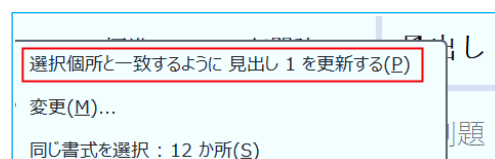
1. 各観光施設名に、「見出し1」スタイルを適用します。

(1) 「倉敷美観地区」のある段落「見出し1」スタイルを適用します。

- i. 「倉敷美観地区」のある段落内をクリックして、[ホーム]タブの[スタイル]グループにある[スタイル▼]①をクリックします。



- ii. 展開された「ライブラリ」の中から、「見出し1」を右クリックして、[選択箇所と一致するように見出し1を更新する(P)]を選択します。



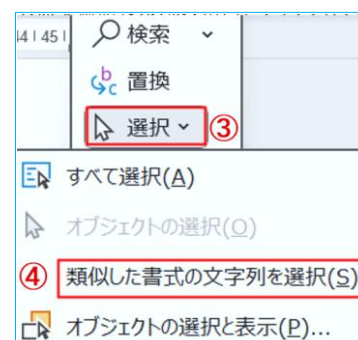
(2) 残りの観光地の名称にも、「見出し1」スタイルを適用します。

- i. 「大原美術館」のある段落内をクリックして、[ホーム]タブの[編集▼]②をクリックします。



- ii. 展開されたプルダウンメニューの「選択▼」③をクリック→メニューの中の[類似した書式の文字列を選択]④をクリックします。

「大原美術館」～「吉備津神社」が選択されます。



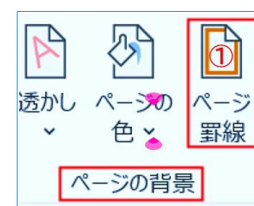
iii. 選択された状態で、スタイルギャラリーにある「見出し1」をクリックします。

2. 各観光施設のある段落の背景に色（網掛け）を設定します。

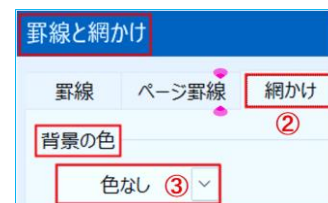
ここでは、「網掛け」機能を活用して、見栄えあるスタイルに編集します。

(1) 「倉敷美観地区」のある段落に「段落網掛け」を設定します。

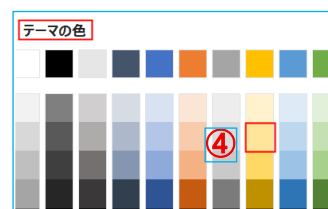
i. 「倉敷美観地区」の段落全体を選択して、[デザイン]タブの[ページの背景]グループにある[ページ罫線]①をクリックします。



ii. 表示された[罫線と網掛け]ダイアログの[網掛け]②をクリックして[背景の色]項目にある「色なし」③をクリックします。



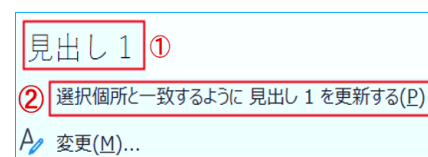
iii. 表示されたカラーパレットにある[テーマの色]の「ゴールド、アクセント 4、白+基本色 60%」④をクリック→[OK]をクリックします。



倉敷美観地区 の網掛けが設定されました。

3. 「見出し1」スタイルを変更します。

(1) 倉敷美観地区 の段落内をクリックして、[ホーム]タブの[スタイルギャラリー]にある「見出し1」①の上で右クリックし、展開されたメニューの中の[選択箇所と一致するように見出し1を更新する]②をクリックします。



ワンクリックで、右図の通り総ての観光地名に網掛けが設定されました。

倉敷美観地区

倉敷美観地区を代表する美しい景観が広がるのが倉敷川沿いです。白壁、柳並木、川舟などの美しい景観を撮影しながら町歩きを楽しめます。江戸時代に物資を運んだ川舟を再現した「くらしき川舟流し」は水上から白壁の町並み眺めることができる人気の体験です。

倉敷美観地区の倉敷川の北側の本町通りには町家を改装した個性的なカフェや雑貨屋などのお店が立ち並び、カフェでは岡山の旬なフルーツを使ったパフェや倉敷アフタヌーンティメニューが人気です。



大原美術館

昭和5年、倉敷の実業家大原孫三郎が設立したもので、西洋美術、近代美術を展示する私立美術館としては日本最初のものです。ツタに覆われた石垣の門を入るとロダンの彫刻「洗礼者ヨハネ」「カレーの市民」の像が迎えてくれます。ギリシャ神祇像の本館の中にはモネやエル・グレコなど有名な西洋名画が多数展示されています。



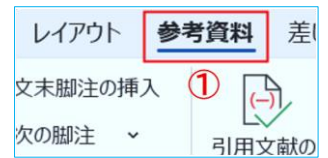
阿知神社

鶴形山の山頂に鎮座する旧倉敷村の鎮守で、倉敷美観地区を見下ろす絶好のビュースポットである鶴形山の山頂に鎮座し、境内には能舞台や蓬莱思想に基づいた古代庭園を構えています。航海の安全を司る宗像三女神を主祭神としてお祀りする創祀で1700年を超える古社です。ぜひ倉敷の歴史文化に触れてみてください。

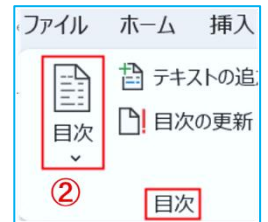


4. 目次の自動作成

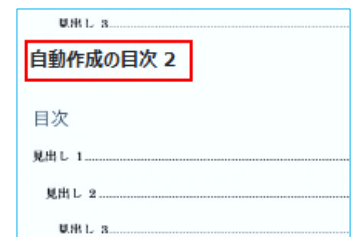
- (1) 先頭ページの3行目をクリックして、[参考資料]タブ①をクリックします。



- (2) [目次]グループにある[目次v]②をクリックします。



- (3) [自動作成の目次2]をクリックします。



右図の様な目次が作成されました。

目 次	
倉敷美観地区	1
大原美術館	1
阿知神社	1
倉敷アイビースクエア	2
鷺羽山	2
旧野崎家住宅	2
児島ジーンズストリート	3
下津井地区	3
円通寺	3
王子が岳	4
国分寺	4
吉備津神社	4

5. 今までの出来上りを上書き保存します。

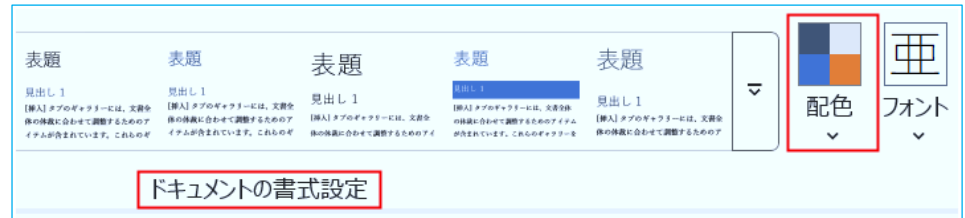
- (1) [ファイル]タブをクリック→[上書き保存]をクリックします。

6. 「網掛けの色」、「見出し」や「本文」のフォントを変更してみましょう。

「デザイン」タブにある「ドキュメントの書式設定」機能を用いて、「網掛けの色」、「見出し」や「本文」のフォントを変更して、自分好みのドキュメントに編集する方法を紹介します。

(1) 「網掛けの色」の編集

- i. 「デザイン」タブをクリックして、[ドキュメントの書式設定]グループにある[配色 v]をクリックします。



- ii. 表示されたメニューの中から、自分好みの「カラーパレット」をクリックします。今、「Office」が選択されているので、「緑」を選択してみましょう。

右図の様な網掛けになりました。倉敷美観地区



(2) 「フォント」の編集

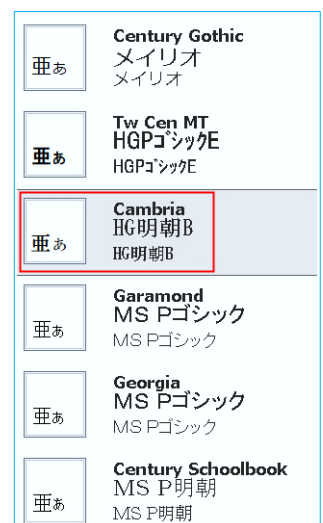
- i. 「デザイン」タブをクリックして、[ドキュメントの書式設定]グループにある[フォント v]をクリックします。



- ii. 表示されたメニューの中から、自分好みの「フォントメニュー」をクリックします。

- iii. 今、「Office」が選択されていますが、右図のフォント(HG明朝B)を選択してみましょう。

※ 「デザイン」機能を使えば、ワンクリックで 労せずして、違った印象の文書を作成することが出来ます。



7. 今までの出来上がりを名前を付けて保存します。

ここでは違った保存方法を紹介します。

(1) ショートカットキー (**F12**) を用いて、名前を付けて保存します。

i. ファンクションキー「F12」を押します。

ii. 保存画面が表示されますので、自分の保存したい場所（ここではデスクトップとします）を確認して、[ファイル名；観光案内B(お好みで)]を入力し、[ファイルの種類；Word文書 (*.docx)]を確認して[保存]をクリックします。

以 上